

公益社団法人日本セラミックス協会

2016 年年会 研究発表・申込要領

会期：2016年3月14日（月）～16日（水）

会場：早稲田大学（西早稲田キャンパス）〒169-8555 新宿区大久保 3-4-1

目次

お知らせ	967
日程	967
重要な日時	968
参加登録	
参加手順	969
参加登録費（予稿集（DVD）付）	969
参加登録 注意事項	970
電子化移行に伴うサービス（2016 年年会）	970
研究発表申込手順	971
申込資格	971
研究発表申込・予稿提出 方法	971
申込の注意点	972
言語の制限	972
発表形式・発表時間	972
連続発表	972
トピックス研究発表（プレス発表）	972
年会発表セッション	973
予稿原稿作成要領	974-976
口頭発表要領	977
ポスター発表要領	978
日本セラミックス協会年会優秀ポスター発表賞	978
産官学ミキシングセッション ～マテリアルズインフォマティクス～	979
基礎セミナーのご案内 ー先進的蓄電デバイスの基礎と応用ー	980
元素戦略	980
サテライトプログラムの募集	981
年会特別講演	982
男女共同参画企画	982
教育セッション	983
写真賞募集要項	984-985

【お知らせ】

◆予稿集 (DVD) を事前送付いたします。

事前参加登録をし、入金確認が取れた方を対象として、予稿集 (DVD) ・領収書・参加証 (名札) を
2016年3月1日 (火) に発送いたします。締切日までに入金のない場合は事前送付対象外となります。
 なお、引き続き当日参加登録も実施いたします。

◆予稿集の発行日

2016 年年会予稿集の発行日は 2016 年 3 月 1 日 (火) となります。特許申請を計画中の方はご注意ください。

◆研究発表申込と予稿原稿提出を同時に受け付けます。締切後は一切の例外なく受付できません。

申込受付期間 2015 年 12 月 1 日 (火) 14:00 ~ 2016 年 1 月 14 日 (木) 14:00

◆託児所について

500 円 (税込) /時間 (ただし、1 日 1,500 円をご負担頂く上限とします)。

希望される方は、ホームページに掲載している利用要項・申込書に必要事項を記入し 2016 年 2 月 26 日 (金)
 までに E-Mail : nenkai2016@cersj.org へお送りください。お申込みがなかった場合、託児所は設置されません。
 ご了承ください。

◆2016 年年会も「産官学ミキシングセッション」の募集をいたします。

今年は『マテリアルズインフォマティクス』にフォーカスします。詳細は 979 ページをご覧ください。

【日程】 (予定)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
会期1日目 3月14日(月)		基礎セミナー 先進的蓄電デバイス		昼食	一般講演	ポスター発表		企業説明会				
	サテライトプログラム		奇数番号 コアタイム			偶数番号 コアタイム						
会期2日目 3月15日(火)	一般講演			部会行事	部会特別講演	アドバイザー ボードミーティング		特別講演		パーティー		
				セラミックス カフェ	一般講演							
				教育								
会期3日目 3月16日(水)	一般講演			昼食	一般講演							
	産官学ミキシング マテリアルズインフォマ ティクス											

◆併催展示・サービス等 (予定)

展 示

企業展示会・顕微鏡写真展・高校生作品展示

サービス等

総合受付・クローク・コーヒーサービス・託児所 (要・事前申込)

LAN サービス・プリントサービス (有料) ・DVD ドライブ貸出 (無料・総合受付での使用に限る。持出不可)

総合受付およびクロークの開設は 8:30~18:00 (最終日は 17:00) の予定です。

【重要な日時】

内容	日時	備考
研究発表申込・予稿原稿提出 連続発表申込 トピックス講演（プレス発表）申込 産官学ミキシングセッション申込 サテライトプログラム申込	受付開始：2015 年 12 月 1 日（火）14:00 受付締切：2016 年 1 月 14 日（木）14:00	締切厳守。
第 41 回セラミックスに関する 顕微鏡写真展 学術写真賞 作品応募	2016 年 1 月 14 日（木）必着	詳細は HP または 984 ページ をご覧ください。
事前参加登録申込 基礎セミナー参加申込	受付開始：2015 年 12 月 1 日（火）14:00 受付締切：2016 年 2 月 12 日（金）14:00	当日受付も実施します。 基礎セミナーは事前申込を 優先します。
事前参加登録入金	締切：2016 年 2 月 12 日（金）	締切日までに入金のない場 合は事前送付を行えませ ん。ご注意ください。
託児所申込	締切：2016 年 2 月 26 日（金）	
予稿集発行日 予稿集事前送付日 （発送手続きを行う日）	2016 年 3 月 1 日（火）	事前参加登録をされた方 （入金済）に予稿集の事前 送付を行います。
予稿インターネット公開期間（予定）	公開開始：2016 年 3 月 1 日（火）10:00 公開終了：2016 年 3 月 16 日（水）24:00	事前参加登録をされた方 （入金済）が対象となりま す。 当日参加登録者は、会期当 日に希望者に閲覧用の ID を発行します。

事前参加登録を是非ご利用ください！

登録費が安い

予稿インターネット公開を利用可能

会期前に予稿集を受取

カード決済が可能

事前参加登録は下記 URL からお申し込みください。

<http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2016/>

事前参加登録受付期間:2015 年 12 月 1 日（火）14:00～2016 年 2 月 12 日（金）14:00

入金締切:2016 年 2 月 12 日（金）

- ・締切日までに入金のない場合は事前参加登録対象外となります。
- ・締切日以降は会期当日に総合受付にて現金で当日参加登録の料金をお支払いください。
- ・予稿インターネット公開をご利用いただけます。
- ・年会パーティーも同時にご予約いただけます。
- ・「事前参加登録のご案内」および払込取扱票は、本誌表紙の次ページに綴じ込まれています。
- ・払込取扱票は郵便局備え付けのものもご利用いただけます（手数料は振込者本人負担となります）

【参加登録】 研究発表をする方も、聴講のみの方も参加登録が必要です。

▼参加手順

	事前登録	当日登録
1. 参加申込	下記 URL より申込を行い、参加登録番号を取得してください。 参加登録番号は申込確認メールに記載されています。 http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2016/ 受付開始：2015年12月1日（火）14:00 受付締切：2016年2月12日（金）14:00	会期当日に総合受付にてお申し込みください。
2. 支払い	郵便振替またはクレジットカードで参加費をお振込ください。 事務局で入金を確認しましたら、「入金確認メール」を送信いたします。 入金確認は2～3日程度かかります。 入金締切：2016年2月12日（金） 郵便振替の場合 郵便振替用の払込取扱票は下記のいずれかをご利用ください。 1.セラミックス誌12月号表紙裏に挟み込みの払込取扱票 2.セラミックス誌 Web 版購読の方向けに毎年2月に請求書と一緒に送付している払込取扱票 3.郵便局備え付け ※1, 2の払込手数料は協会負担。3の払込手数料は払込者負担。 郵便振替口座番号 00100-0-593904 加入者名（口座名義） 公益社団法人日本セラミックス協会 クレジットカードの場合 ご利用可能なカードは「VISA, MASTER, JCB, AMEX, DINERS」です。支払い回数は1回のみとなります（分割、リボ払いは対応していません）。	会期当日に総合受付にてお支払いください。 現金のみ。カード不可。
3. 予稿集受取	入金確認が出来た方に、 ①予稿集（DVD）②領収書③参加証（名札）を送付します。 発送は3月1日（火）を予定しています。	会期当日に総合受付にて ①予稿集（DVD）②領収書 ③参加証（名札）をお渡しいたします。
4. 会期当日	<ul style="list-style-type: none"> 予稿集の事前送付を受けた方は、総合受付に立ち寄る必要はありません。 参加証（名札）が見える位置に付け直接講演会場へご来場ください。 参加証（名札）をお忘れの場合は総合受付にてご相談ください。 	

▼参加登録費（予稿集（DVD）付）

*特別会員の社員が、聴講のみの場合は個人会員と同額。特別会員の社員が、発表を行う場合は事前当日ともに25,000円（不課税）。

	個人会員（教育含）・ 特別会員（聴講）*	学生会員・ シニア会員・永年継続会員	特別会員（発表）*	非会員
事前参加登録	10,000円（不課税）	5,000円（不課税）	25,000円（不課税）	27,000円（税込）
当日参加登録	12,000円（不課税）	6,000円（不課税）		
年会 パーティー 参加費	参加費：5,000円（税込） 日時：2016年3月15日（火）19:00～ 会場：早稲田大学 西早稲田キャンパス 63号館 1階 会期中の受付もいたします。年会パーティーの参加費は事前と当日による金額の違いはありません。			

▼参加登録 注意事項

1. 年會に参加される方は、招待者を除き、全員参加登録が必要です。
研究発表をされる方も、忘れずに必ず参加登録をしてください。 事前参加登録を推奨します。
2. 予稿集 (DVD) を事前送付いたします。
事前参加登録をし、入金確認が取れた方に、予稿集 (DVD) ・領収書・参加証 (名札) を
2016年3月1日 (火) に発送いたします。 締切日 (2016年2月12日 (金)) までに入金のない場合は**事前参加登録対象外となり、当日登録をして頂くこととなります**のでご注意ください。
3. 送付先が海外の方は会期までに予稿集 (DVD) を届けることが困難なため、事前送付はいたしません。
会期当日に総合受付にてお渡しします。
4. 2016 年年會予稿集の発行日は **2016年3月1日 (火)** となります。特許申請を計画中の方はご注意ください。

▼事前参加登録送金後のキャンセルについて

2016 年年會参加登録費および年會パーティー費については、2016年2月12日 (金) を期限として、振込手数料を差し引いて返金いたします。下記の項目を明記の上 E-mail: nenkai2016@cersj.org までご連絡下さい。なお返金は会期後となりますので、予めご了承ください。

銀行名：

支店名：

預金種別： 普通 | 当座

口座番号：

口座名義：

参加登録番号：

▼電子化移行に伴うサービス (2016 年年會)

1. 配付の方法
予稿は全編 DVD に収録されています。プログラムは冊子体で配付します。
事前参加登録者 (入金済) に、予稿インターネット公開 (4 を参照) を実施します。
2. 公開時期の周知 (予稿集発行日)
予稿集の発行日は **2016年3月1日 (火)** となります。特許出願の関連で、特許法 30 条に定める例外規定の適用起算日となる予稿集発行日を、Web 公開の開始日 (**2016年3月1日 (火)**) とします。公開日 (予稿集発行日) が従来よりも一週間程度早くなるため、特に特許申請を計画中の方はご注意ください。
特許証明申請については HP を参照してください。 http://www.ceramic.or.jp/csj/tensai-tokkyo/n_tokkyo.html
3. 予稿集テンプレートの変更
電子化 (PDF 化) に伴い、これまでの予稿集テンプレートを大幅に改定しました。
カラー投稿も可となりました。
4. 電子化移行に伴うサービス
・予稿インターネット公開 公開期間：2016年3月1日 (火) ～2016年3月16日 (水)
事前参加登録者 (入金済) に、予稿をインターネット上に公開します。各講演の予稿 PDF の閲覧およびダウンロードが可能です。当日参加登録者は、会期当日に希望者に閲覧用の ID を発行します。
・プリントサービス (有料) および貸出用 DVD ドライブ (無料) の設置
会場には印刷用プリンターとパソコンを設置する予定ですが、混雑が予想されます。
お手数ですが、事前にプリントしていただくか、DVD データのノート PC へのコピーまたは DVD が読み込み可能なノート PC の持参を推奨いたします。
5. 座長への PDF 事前公開
座長へは、予稿インターネット公開を利用し、担当講演の予稿を閲覧できる ID とパスワードを 2016年3月1日 (火) にメールにて通知いたします。

【研究発表 申込手順】

1.申込	Webからの申し込みのみ受け付けます。締切後は一切の例外なく受付できません。 http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2016/ 受付開始：2015年12月1日（火）14:00 受付締切：2016年1月14日（木）14:00 申込時に予稿原稿（PDF）と抄録（和文300字程度）が必須です。
2.受理通知	研究発表の申込受理の連絡は、即時電子メールにて連絡者に通知します。このメールが即時届かない場合は、登録時に申し込みが正しく行われていない可能性が高いので、直ちに nenkai2016@cersj.org へご連絡ください。
3.講演番号通知	2016年2月頃に、連絡者にメールで講演番号を通知します。
4.参加登録	年会に参加される方は、招待者を除き、 全員参加登録が必要 です。 研究発表をされる方も、忘れずに必ず参加登録をしてください。 事前参加登録を推奨します。 研究発表の申し込みと並行して事前参加登録を行えます。 事前参加登録締切 2016年2月12日（金）14:00
5.会期当日	発表要領を参照の上、発表を行う。

【申込資格】

研究発表申し込みにあたって、連絡者および発表者は**本会の会員***であることが必要です。

*個人会員・学生会員、または特別会員所属の社員

会員でない方は、<https://member.ceramic.or.jp/application.php> より入会のお申し込みをお願いいたします。

なお、本会への入会手続きには会費納入の確認が必要なため、諸手続きとあわせて1週間程度の日数を要します。

個人会員・学生会員として研究発表を申し込まれる場合は、2016年2月5日（金）までに入会手続きおよび入金（振込）を必ず済ませてください。

【研究発表申込・予稿提出 方法】

Webからの申し込みのみとなります。締切後は一切の例外なく受け付けできません。

申込時に予稿原稿（PDFファイル）と抄録が必須です。

予稿集作成要領は本号974～976ページをご覧ください。英語画面による申し込みも可能です。

2016年年会の予稿集の発行日は**2016年3月1日（火）**となります。特許申請をご計画中の方はご注意ください。

■ 研究発表申込・予稿提出 URL ■

<http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2016/>

受付開始：2015年12月1日（火）14:00

受付締切：2016年1月14日（木）14:00

締切後は一切の例外なく受け付けできません。

【申込の注意点】

- お申し込み時には予稿原稿（PDF ファイル）, 日本語入力の場合は和文抄録（300 字程度）, 英文入力の場合は英文抄録（100 語程度）が必須となりますので, ご準備いただいた上でお申し込みください。
- Web での登録が完了した段階で「受付番号」が表示されます。この番号は, 申込受付期間中に登録内容の確認・変更・取り下げ・予稿原稿ファイルの差し替えを行う場合に必要となりますので, 必ず控えをとってください。
- Web での申込終了後, ご登録いただいた「連絡者」の電子メールアドレスに確認のメッセージが届きます。この電子メールが即時届かない場合は, 登録時に申し込みが正しくなされておりません。直ちに E-Mail : nenkai2016@cersj.org までご連絡ください。ご連絡がないまま Web 申込締切日を過ぎますと, 再申込も一切受け付けられなくなりますのでご注意ください。例年, 申込締切日にかなりの数の申し込みが集中いたしますが, トラブルを事前に避ける意味でもできる限り締切日前日までに申し込まれるようお願いいたします。 申込締切日は以後の作業スケジュールを考慮して最大限, 期日を遅く設定しております。発表申込者の皆様には事情をご理解の上, 宜しくご協力のほどお願い申し上げます。
- 予稿集に掲載される予稿の著作権は, 公益社団法人日本セラミックス協会に帰属します。

【言語の制限】

研究発表および予稿集に使用する言語は「日本語」または「英語」とします。

【発表形式・発表時間】

発表者の希望により, 《口頭発表》・《ポスター発表》のいずれかで受け付けます。ただし, 会場等の都合により, 発表形式の変更をお願いする場合があります。最終的な発表形式は, 行事企画委員会にご一任ください。

《口頭発表》・・・発表時間 15 分（発表 10 分, 質疑応答 4 分, 交代 1 分）

会場には液晶プロジェクタが用意してあります。

PC は発表者ご自身でご用意ください。

最近, PC の外部出力設定の不具合や映写用ソフトの誤操作が増えております。

発表前に操作の確認をし, 必ず操作方法を熟知した上で, ご発表くださいますようお願いいたします。

《ポスター発表》・・・発表時間 120 分（コアタイム 60 分）

発表要領は本号 977~978 ページをご参照ください。ポスター発表では, 日本セラミックス協会年会優秀ポスター発表賞を選考します。対象者等の詳細は本号 978 ページをご覧ください。

【連続発表】

関連した内容の連続発表（3 件まで）を希望される場合は, 連続発表申込用紙に必要事項をご記入の上, E-Mail : nenkai2016@cersj.org へお送りください。連続発表申込用紙はホームページからダウンロードしてください。ただし, ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。

締切 : 2016 年 1 月 14 日（木）14 : 00

【トピックス研究発表（プレス発表）】

発表内容の新聞等への積極的な公表をご希望される研究発表について, 選考の上, トピックス研究発表として新聞社等へ広報いたします。ご希望の方は, Web による 2016 年年会発表申込の際, トピックス研究発表希望に対する項目を設定いたしますのでご記入ください。なお, 選定の際に参考にさせていただきますので, トピックス研究発表申込用紙を <http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2016/> からダウンロードしていただき, 必要事項をご記入の上, 事務局に電子メールでお送りください。トピックス研究発表への申し込みは他のマスコミや報道機関へ未発表のものに限ります。

【年会発表セッション】

- 演題登録時に、以下のセッション表から、発表を希望するセッションをお選びください。
《材料・物性セッション》と《手法セッション》からそれぞれひとつずつ選択し、どちらかを第一希望としてください。プログラム編成の際に、この情報を用います。
- 全てのセッションで口頭発表とポスター発表を受け付けます。
- 発表形式を含め、最終的な発表セッションについては行事企画委員会にご一任ください。

〈材料・物性セッション〉	
セッション名	キーワード
01. エンジニアリングセラミックス	構造用セラミックス, 複合材料, 繊維, 耐火物, 多孔体, 機械的特性, 信頼性, トライボロジー, 熱物性, 耐食・耐酸化性, 接着・接合, コーティング, キャラクターゼーション
02. 誘電性材料	強誘電性材料, 圧電体, セラミックコンデンサ, 高周波材料, 薄膜プロセス, 光機能性
03. 導電性材料	電子機能材料, 電極, 半導体セラミックス, センサ, イオン伝導体, 熱電変換, 薄膜プロセス, 光機能性
04. 磁性材料	磁場応答材料, 磁性体, フェライト, コイル, 薄膜プロセス, 光機能性
05. ガラス・フォトンクス材料	ガラス・アモルファス材料, 結晶化ガラス, 蛍光体・蓄光体, 光学素子, ガラス固化体, ガラス構造, 電気・磁気・光学的性質, 熱・機械・化学的性質, 緩和・融体物性, 熔融法, レーザー加熱法
06. 生体関連材料	バイオセラミックス, 医用材料, 歯科材料, 抗菌性材料, 生体模倣材料, 生体適合性, 生体活性, 細胞機能制御, 再生医療, ドラッグデリバリーシステム, 診断
07. セメント	セメント, 循環型社会, 低炭素社会, 循環型資源, リサイクル
08. 陶磁器	粘土, 炉, 可塑成形, 高圧鑄込み, 粉体プレス, 釉薬, 絵付け, 金銀装飾
09. 環境・資源関連材料	資源回収・再利用, 廃棄物処理・再利用, 光触媒, 環境浄化材料, 分離・吸着材料, 省資源, 水処理, ナノ粒子, 粉末, 多孔体
10. エネルギー関連材料	燃料電池, 二次電池, 太陽電池, キャパシタ材料, エネルギー貯蔵材料, 水素エネルギー材料, 省エネルギー材料
11. その他材料	上記以外の新材料, 新物質, 新物性, 新機能, 新領域
12. 教育	地域貢献, 高大連携, 生涯学習支援, 社会人教育, インターンシップ, 人材育成, キャリア教育

〈手法セッション〉	
セッション名	キーワード
13. 液相プロセス	ゾルゲル法, 熱分解法, 沈殿法, 水熱合成法, ソルボサーマル法, 液相析出法, 電解析出法, 液晶鑄型法, 電気泳動, インターカレーション, イオン交換, 単結晶合成
14. 気相プロセス	PVD, CVD, プラズマプロセス, 単結晶合成
15. パウダープロセス	粉体特性, 粉砕, スラリー, 分散, 成形, 乾燥, 焼結, 接合, 加工, 燃焼合成, 溶射
16. キャラクターゼーション	構造評価・解析, 元素分析, 状態分析, 組織解析, 計算機シミュレーション, 計算科学, 分析・解析手法開発, 新物質
17. 教育	アクティブラーニング, ICT活用, PBL, サービスラーニング

【予稿原稿作成要領】

本要領は予稿原稿作成上の留意事項をまとめたものです。AdobePDF（Portable Document Format）形式ファイルの電子投稿のみとします。行事企画委員会では、各種ワープロソフトの文書ファイルからPDF形式ファイルへの変換サービスは行いませんのでご了承ください。予稿集に掲載された予稿の著作権は、公益社団法人日本セラミックス協会に帰属します。また、予稿集の電子化に伴い、投稿されたファイルはそのままの形で電子版予稿集に掲載されます。

A. 予稿原稿の投稿方法

1. 投稿はPDFファイル（電子ファイル）のみ受け付けます
2. 予稿原稿を投稿するには、Web からアップロードしていただきます。アップロードは、下記URLより行ってください。
3. アップロードできるファイルサイズの上限は3MBです。文書中の写真や画像の解像度に注意してください（B.5参照）。ファイル名はご自由におつけください。
4. 電子メールの添付書類での電子投稿は受け付けません。
5. 必ず期日までにWeb から電子投稿していただきますようお願いいたします。

■研究発表申込・予稿提出 URL■

<http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2016/>

受付開始：2015年12月1日（火）14:00

受付締切：2016年1月14日（木）14:00

締切後は一切の例外なく受け付けできません。

B. 電子ファイルの作成方法

1. AdobePDF形式で投稿していただきます。

2. 用紙の設定：

原稿に用いる用紙のサイズはA4 判 (297mm×210mm) 縦とします。必ずWord のテンプレートファイルをホームページ (<http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2016/>) よりダウンロードして使用してください。

3. PDF原稿を作成する際のOSとアプリケーション：

OS はWindows XP, Mac OS X以降のバージョンを推奨いたします。PDF を作成するアプリケーションは、Adobe 社のAcrobat5.0 以降のバージョンを推奨いたします。作成方法についてはAcrobat 付属のマニュアルをご覧ください。例えばWord からAcrobat でPDF を作成する場合は、メニューの「ファイル」→「プリント」→「プリンタ」で「Adobe PDF」を選択→「プロパティ」(Mac では「PDF オプション」) より「High Quality」もしくは「Press Quality」を選択の上「プリント」ボタンを押してください。Mac OS X には、標準でPDF 形式のファイルを作成する機能があります。プリントのダイアログにある「PDF として保存」を選んでください。その際に「拡張子を隠す」のチェックをはずすと、ファイル名に“.pdf”がついたことが確認できます。特に、Adobe Acrobat 以外のPDF 作成ソフトでは、使用したフォントが別のフォントにおきかわる場合がありますので、必ず作成後確認を行ってください。

4. 使用可能なフォント：

コンピュータの機種・環境により文字化けが発生する可能性がありますので、使用可能なフォントを下記の範囲に制限させていただきます。電子ファイルアップロード(電子投稿)の際に使用フォントのチェックを行います。指定外のフォントを使用したファイルは投稿できませんのでご注意ください。また、前項の通りpdf形式ファイルを「High Quality」もしくは「Press Quality」を選択して作成することで文書にフォントが埋め込まれ、文字化けが起こらなくなります。メニューの「ファイル」→「文書のプロパティ」の「フォント」で、使用している下記のフォントが「埋め込みサブセット」になっていることをご確認ください。

MS 明朝, MS ゴシック, MS P 明朝, MS P ゴシック, 平成明朝, 平成角ゴシック, ヒラギノ明朝, ヒラギノ角ゴ

Arial, **Arial-Bold**, *Arial-Italic*, **Arial-Bold Italic**, Courier, **Courier-Bold Oblique**, Courier-Oblique, Helvetica, Helvetica-Bold, Helvetica-Bold Oblique, Helvetica-Oblique, Symbol, Times-Roman, Times, Times New Roman, Times-Bold, Times-Bold Italic, Times-Italic, Zapf Dingbats

5. 写真や画像などの解像度と大きさ：

写真や画像の解像度は600dpi 程度を推奨します。解像度を上げすぎますと、ファイルサイズが大きくなります。解像度を下げすぎますと仕上がりが悪くなります。カラーの写真、画像をお使いいただけます。ただし、本文は白黒としてください。

6. 作成したPDFファイルの確認：

いずれの方法で作成した場合も、必ずPDF閲覧ソフトウェアで印刷を行い、意図した原稿になっていることを確認してください。

7. ファイル形式とファイル名：

ファイル名はご自由におつけください。

ただしMac OSをお使いの方も必ずPDFの拡張子を付けてください。

(例) 日本セラミックス協会.pdf

C. 原稿見本

A4 用紙(縦)

上部余白 25 mm

PDF ファイルのみ受け付けます(郵送不可)

← 講演番号貼込スペース (30 mm 以上) →

予稿原稿作成見本

(セラミックス大学) ○世良太郎・三久須花子, (マテリアル研究所) John. F. Ceramics

Example of Preprints / T. Sera, H. Mikusu (Ceramics Univ.) , J. F. Ceramics (Materials Inst.) / The manuscript should be typewritten on A4 (210 × 297 mm) paper with 25 mm margins for top and bottom and 20 mm margins for left and right. Presentation title, authors' names, affiliations and an abstract of 50-100 words in English should be presented. Please read carefully the following instructions and prepare a clear manuscript for the annual meeting.
 問合先 : E-mail: taro.sera@ceramics-u.ac.jp

(本文)

- 1) 予稿原稿は, Microsoft Word 用テンプレートファイルを協会ホームページからダウンロードして作成してください。 (<http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2016/>)
 - ・予稿原稿サイズは A4 縦置きで, 余白 (マージン) は, 左右 20 mm, 上下 25 mm です。枠線は不要です。
 - ・文字サイズは, 演題 12 ポイント (ボールド), 英文概要 9 ポイント, 本文 10 ポイントです。
 - ・テキスト本文は黒字とし, 画像 (グラフ, 写真) は白黒またはカラーとします。
 - ・段組みはしないでください。
 - ・講演番号, ページ番号等のヘッダー・フッターは事務局で付けます。
- 2) ページ数は 1 ページで作成してください。
- 3) 提出ファイルは Adobe PDF 形式に限ります。PDF ファイルの作成に当たって, 以下の点にご注意ください。
 - ・Adobe Acrobat Reader 5.0 以上で表示・印刷可能なファイルとしてください。
 - ・PDF ファイルの大きさは, 3 MB 以下になるようにしてください。
 - ・文字化け防止のため, フォントを埋め込んでください。
 - ・セキュリティ設定は「なし」としてください。
- 4) 執筆要領
 - ・発表者 (登壇者) には ○印を付けてください
 - ・演題, 日本語の所属・氏名, 英文概要の後にそれぞれ 1 行空けてください。
 - ・英文概要は, 演題, 著者 (登壇者には下線をつける), 所属, 抄録 (50~100 語) の順に書いてください。各項目は / (半角スペース+半角スラッシュ+半角スペース) で区切ってください。
 - ・英文概要の後に問合先 (E-mail または FAX) を書いてください。発表者が学生の場合は指導教員の連絡先を記載してください。
 - ・英文概要と本文の間に, 線を引いてください。
 - ・図表のキャプションおよび軸タイトル, 凡例等は, 原則英語で記載してください。解像度は 600 dpi 程度をお勧めします。
 - ・単位は原則 SI 単位を使用してください。

→ (この枠は書かないでください)

↑
55mm
↓
65mm
程度

左余白
20 mm

右余白
20 mm

日本セラミックス協会 2016 年 年 会 講演予稿集
 © The Ceramic Society of Japan, 2016
 → (このフッターは協会編集時に挿入します)

下部余白 25 mm

【口頭発表要領】

トラブル回避のため、下記をご熟読の上、事前準備をお願いいたします。

A. 発表時間 (1コマ15分)

- 一般講演 合計 15 分 (講演 10 分, 質疑応答 4 分, 交代 1 分)
招待講演 合計 30 分 (講演 25 分, 質疑応答 4 分, 交代 1 分)

B. 準備する機材等

1. 協会は以下のものを準備いたします:
 - ① 液晶プロジェクタ
 - ② プロジェクタ接続用ケーブル (ミニD-sub15 ピン端子(オス))
 - ③ モニタ切替器
 - ④ パソコン用AC電源(テーブルタップ)
2. 発表者は以下のものを準備してください:
 - ① パソコン (映像出力端子がミニD-sub15 ピン端子(メス)のもの)
 - ② プロジェクタ接続用アダプタ (ミニD-sub15 ピン端子(メス)を持たないパソコンをご使用の際には必ずご持参ください) 極薄型ノートパソコンやMac OS 機の場合には特にご注意ください。

C. 準備・発表の流れ

次講演者席を用意していますので、必ず発表時間の前に着席し、時間に余裕をもって発表準備を行ってください。協会が設置するモニタ切替器には最大3本のケーブルが接続されています。ご自身の発表の最大2件前から接続を行うことができます。

1. 「パソコンを起動し、プレゼンテーション用ファイルを開く」
2. 「発表前にケーブルを接続する」
3. 「外部映像出力へ切り替える」
4. 「自分の発表時間が来たらモニタを切り替える」
5. 「発表する」
6. 「発表終了後、速やかにパソコンの接続ケーブルを取り外す」

D. 確認・注意事項

1. パソコン画面の外部映像出力への切替方法を、お手持ちのパソコンのマニュアル等によりご確認ください。Windows機とMac OS 機、さらに機種やOS のバージョンによって切替方法が異なります。
2. パソコン画面の解像度(XGA, SXGA, SXGA+, WXGA など)をご確認ください。今回使用できる液晶プロジェクタはXGA(1024×768 ピクセル)まで表示が可能です。SXGA 以上の高解像度やワイド型パソコンのWXGA ですと正確に表示されない場合があります。
3. プレゼンテーションソフト(パワーポイントなど)の操作方法をご確認ください。
4. パソコンの起動(あるいはスリープ状態の解除)前に液晶プロジェクタと接続しておかないと映像出力が認識されない機種がありますので、充分ご注意ください。(MacOS 機の一部等)
5. 音声の接続は行いません。発表あるいは準備中にパソコンから音声・サウンドが出ないように、予め設定してください。
6. 発表中にパソコンの画面が消えないよう電源や省電力機能の設定をご確認ください。
7. 協会は発表用のパソコンを用意いたしません。
8. パソコンの接続・モニタ切替・操作等はすべて発表者側で行っていただきます。
9. パソコンのトラブルによる発表時間の延長は認めません。
10. 試写室は設置しません。各会場の空き時間(朝, 昼休み, 休憩時間帯など)に映写・接続確認を行ってください。

【ポスター発表要領】

1. ボードのサイズ：横幅 900mm×高さ 2000mm（予定）ポスターはボードに収まる範囲で作成してください。推奨サイズ：A0（横 841×縦 1189mm）。
2. タイトル，発表者，所属が日本語の場合は英語でも表記してください。
図，表のキャプション，軸，凡例は英語で表記してください。
3. 発表時間：発表時間 120 分（コアタイム 60 分）
4. ポスターボードには講演番号を掲示いたします。指定された場所にポスターの掲示をお願いいたします。
5. 押しピン（画鋸）を使用してください。マグネット，テープは不可。
6. 押しピン（画鋸）は協会が用意いたします。
7. 掲示，発表，撤去時間
 掲示時間　：2016年3月14日（月） 9：00～15：30（予定）
 発表時間　：2016年3月14日（月）15：30～17：30
 講演番号 奇数 コアタイム 15：30～16：30（60分）
 講演番号 偶数 コアタイム 16：30～17：30（60分）
 撤去時間　：2016年3月14日（月）17：30～18：00
 ※時間までに未撤去のものは廃棄処分いたします。

【日本セラミックス協会年会優秀ポスター発表賞】

日本セラミックス協会年会優秀ポスター発表賞は，年会において優れたポスター発表を行った若手会員を表彰するもので，研究内容及びプレゼンテーションを評価の対象として，最優秀賞と優秀賞を選考いたします。昨年の日本セラミックス協会年会優秀ポスター発表賞の結果については，セラミックス誌本年7月号およびホームページをご参照ください。

対象：発表者が第一著者であるすべてのポスター発表の中で，発表者が当該年会開催時点で35歳以下の発表を対象といたします。発表者は個人会員・学生会員が対象となります。

選考：「日本セラミックス協会年会優秀ポスター発表賞選考委員会」が行います。審査の指示がある場合は従ってください。

申込：Webでの研究発表申込時に，選考を希望されるかどうかを選んでいただきます。

「希望しない」を選択された場合は，有資格者であっても選考されませんのでご注意ください。

【産官学ミキシングセッション 研究発表募集】～マテリアルズインフォマティクス～

日本セラミックス協会年会では、イノベーション創出の源泉となることを期待し、産業界のニーズと官学の研究シーズの出会いの場として『産官学ミキシングセッション』を設けています。本セッションは産官学の相互交流及び連携を更に促進することを目的とし、広範なセラミックス技術の中から毎年、注目度の高い研究領域に焦点をあてます。

本年度は、実験、理論、計算につづく科学として急速に発展している情報科学（インフォマティクス）に関してセッションを設けました。バイオ分野での成果に始まり、材料科学にもインフォマティクスの適用が急速に進んでいます。日本セラミックス協会では、『マテリアルズインフォマティクス』について、セラミックス分野に関連する研究、技術に注目し、いろいろな視点に立った幅広い研究発表を募集します。

【セッションの内容】

本セッションは、ニーズの視点に立ち技術領域におけるセラミックスユーザーの代表の方に講演いただく『ユーザーサイド2016』と研究シーズとしてそれに関連する「一般講演」からなります。興味を同じくする広い領域の研究者・技術者に参加していただき、ニーズ及びシーズの接点を見出しやすい環境を設けます。

【ユーザーサイド2016】	
講演内容（仮）	講師
第一原理計算に基づいたセラミックス材料の効率的探索	京都大学 工学研究科材料工学専攻 田中 功 氏
マテリアルズインフォマティクスと ハイスループット材料合成・計測	物質・材料研究機構 MANA ナノエレクトロニクス材料ユニット 知京 豊裕 氏

一般講演は、『マテリアルズインフォマティクス』にフォーカスし、対象となる技術領域に関連し、かつ積極的な連携を希望するものを募集します。「連携を目的とした既発表内容を主とした講演」や「産業界からのニーズ提示及び共同研究の提案の講演」でも結構です。また、より緊密な発表者とのコミュニケーションができるポスターセッションでも『産官学ミキシングセッション』の枠を設定いたします。

【申し込み方法】

Web による 2016 年年会発表申込において、『産官学ミキシングセッション』での発表希望を選択してください。発表の希望件数が多くなった場合はプログラム編成において調整させていただく場合もございます。ご希望に添えない場合もあるかもしれませんが、ご容赦ください。

【発表形式】

『産官学ミキシングセッション』は《口頭発表》および《ポスター発表》で構成されます。本セッションの申込みの際は、ご希望に沿っていずれかをご選択ください。口頭発表時間は、一般講演発表と同じく 15 分（発表 10 分、質疑応答 4 分、交代 1 分）といたします。発表時間が不足する場合は連続講演として下さい。なお、『ユーザーサイド』は 30 分を予定しています。『産官学ミキシングセッション』の開催は会期 3 日目 10～12 時、「誘電体」セッション会場での開催を予定しています。

【基礎セミナーのご案内】

ー先進的蓄電デバイスの基礎と応用ー

今年度は、二次電池やスーパーキャパシタといった先進的蓄電デバイスについて、行事企画委員会主催の基礎セミナーを開催します。講師には世界的に活躍されている新進気鋭の先生方をお招きし、基礎から応用まで、初学者向けにわかりやすく解説して頂きます。これらの研究をはじめたいと思っている企業研究者や学生の方々、すでに行われているが基礎から見直したいと思っている方々など、多数の参加をお待ちしております。セラミックス協会会員の方はもちろん、新たにセラミックス協会に入会しての参加や非会員としての参加も可能となっております。是非、奮ってお申し込みください。

<講師紹介>

東京理科大学 駒場 慎一 教授

二次電池、スーパーキャパシタ等の、数々の新材料を開発。近年ではNaイオン電池の開発を牽引する研究者の一人として、世界的に注目を集めている。

信州大学 杉本 渉 教授

ナノポーラス物質等のナノ材料を用い、数々の電気化学エネルギーデバイスを開発。ナノシートを用いた独自の電極触媒やスーパーキャパシタが国際的に高い評価を受けている。

<プログラム>

日時 2016年3月14日(月) 9:30~12:00

時間	講演内容(仮)	講師
9:30-10:30	リチウム・ナトリウム・カリウムイオン蓄電池の材料科学	東京理科大学 駒場 慎一 氏
10:30-10:45	質疑応答・休憩	
10:45-11:45	レドックスキャパシタ、ハイブリッドキャパシタの基礎	信州大学 杉本 渉 氏
11:45-12:00	質疑応答・名刺交換会	

<基礎セミナーの参加費用> 参加費用：2016年 年会の参加費用+基礎セミナーの参加費用

会員種別	個人会員 (学生会員, シニア会員, 教育会員含む)	特別会員	非会員
セミナー参加費用	500円(税込)	5,000円(税込)	5,000円(税込)

*セミナーへの参加は年会参加が必要です。セミナー単独の参加はできません。

*セミナー資料の準備と受付の混乱を避けるために、Webからの事前申し込みを原則といたします。

*空きがある場合のみ、当日受付を行います。

*非会員の方も、Webから事前申し込みをしてください。当日入会すると、会員価格にて参加することもできます。

【元素戦略】

日本セラミックス協会では、次世代のセラミックス研究の方向性の一つとして、元素戦略を推進しております。これまでの年会では、元素戦略セッションを設け、一般講演の一部として元素戦略に関連した講演を募集いたしました。

今年度の一般講演におきましても、昨年度に引き続き元素戦略に関連した講演を募集いたします。申し込むには、一般講演のWeb研究発表申込時に関連項目をチェックしてください。なお、プログラムに関しましては行事企画委員会に御一任ください。

【サテライトプログラムの募集】

行事企画委員会では、年会のサテライトプログラムとしてセラミックスに関する学術・研究・教育など各分野での集会やセミナーとして利用していただくために、年会の会場を無料で提供しております。2016 年 年 会 も下記の通りサテライトプログラムの開催を募集いたします。

- 日 時： 2016 年 3 月 14 日（月）9：00～12：00
 （開催時間延長をご希望の場合は、E-Mail：nenkai2016@cersj.org までご相談ください。）
- 主 催： 日本セラミックス協会・各支部・部会・研究会・委員会および行事企画委員会が認める組織・団体
- 内 容： セラミックスに関する学術・研究・教育などの各分野の集会やセミナー
- 会 場： 1 プログラムにつき原則として 1 会場を無料で提供いたします。
 スクリーンおよびプロジェクタ（会場の規模によってはマイク）は用意いたしますが、受付、案内・掲示、PC 等は各団体で用意してください。
- 会 告： セラミックス誌 2016 年 3 月号、協会ホームページ、予稿集に会告を無料で掲載いたします。会告の内容は行事企画委員会の規定に準拠していただきます。ホームページより会告用原稿フォーマットをダウンロードできますので、締切日までに送付願います。
- 申込方法： 2016 年 年 会 ホームページ（<http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2016/>）より
 申込フォーマット・会告用原稿フォーマットをダウンロードし、下記宛にお送りください。
 〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-22-17
 公益社団法人日本セラミックス協会 サテライトプログラム係
 F A X： 03-3362-5714 E-Mail：nenkai2016@cersj.org
- 申込締切： 2016 年 1 月 14 日（木）14：00 必着

ご不明の点は上記申込先にお問合わせください。なおサテライトプログラム開催の承認は、行事企画委員会が行います。開催内容がサテライトプログラムの趣旨にそぐわない等の場合には開催をお断りする場合がございます。

2016 年年会特別講演

日時：2016年3月15日（火）17時～18時30分

会場：早稲田大学（西早稲田キャンパス）57号館201教室

17時～17時45分

- 講演タイトル 生物遺伝子資源を活用した新しいバイオエンジニアリングへの挑戦
- 講演者 竹山 春子（早稲田大学 理工学術院 教授）

17時45分～18時30分

- 講演タイトル 学から産への技術移転と実用化
- 講演者 逢坂 哲彌（早稲田大学 学長代理（研究推進） 理工学術院 教授）

2016 年年会「セラミックスカフェ」

男女が共に輝くセラミックス協会に～ダイバーシティを考えてみませんか？～

2016年年会（早稲田大学）の「セラミックスカフェ」は、会期2日目の昼食の時間帯に行います。参加者に、お弁当と飲み物をお配りして、交流・情報交換を行いながら、「男女が共に輝くセラミックス協会」をテーマに、「ダイバーシティ」を考える場としたいと思います。

今回は、中野裕美男女共同参画委員長の司会・進行で、スライドを使って下記に関する解説と話題提供を行い、ランチをしながら皆様と意見交換を行いたいと考えています。

- ・なぜ、今、ダイバーシティの取り組みが必要なの？
- ・日本の女性研究者比率は？
- ・なぜ理系、工学系女性研究者が少ないの？
- ・女性研究者・技術者を増やすとどんな良いことが予想されるの？
- ・これからどうすれば個人力を生かせる社会になるの？

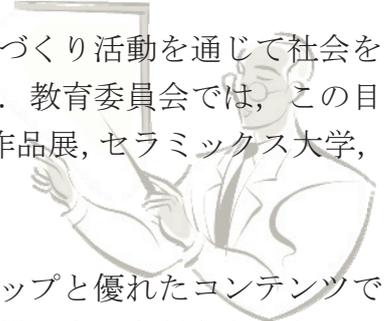
会期が近づきましたら、詳細はホームページやメルマガで発信いたします。老若男女、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2016年3月15日（火）12時～13時00分

会場：早稲田大学（西早稲田キャンパス）53号館203教室

2016年年会・教育セッションでの発表を是非お考えください

高校、高専、大学、企業等における工学教育の充実は、ものづくり活動を通じて社会を支える技術を担う人材を育てるという観点から極めて重要です。教育委員会では、この目的を達成するために、年会での教育セッションおよび高等学校作品展、セラミックス大学、課題研究フォーラムなどの活動をおこなっています。



工学教育を充実させるために重要なものは、教師のスキルアップと優れたコンテンツです。これまで年会教育セッションでは、小中学校から大学・大学院までを対象とした、広範囲にわたるセラミックス・材料関連の優れた教育の取り組みや実習などに関する発表が、多数おこなわれてきました。その聴講や質疑応答を通じて得た情報が参考になって、自らが担当する授業・実験実習の内容や方法の改善に役立ったという声を、多くの参加者の皆様からいただいています。

これからのセラミックスを支える人材の育成を一層推進するためにも、ぜひ年会・教育セッションで、さまざまな教育に関わる事例や取り組みについてのご発表をいただきたくお願いいたします。

例えば、「**授業や学生実験での取り組みの紹介**」，「**効果的だった教育方法**」，「**産学連携・地域連携の教育活動**」，「**社会人教育の事例**」，「**企業における人材育成の取り組み**」，「**キャリア教育**」など、教育に関する話題であれば何でも構いません。教育に携わる皆様の情報交換の場として、教育セッションを積極的に活用していただきたいと思えます。代表的なキーワードを下記に挙げますが、これら以外のものも歓迎します。

教育セッションにおける発表のキーワード例

教育方法	アクティブラーニング, PBL, ICT活用, 反転授業など
教材開発	実験教材の開発, 教育ソフトウェア, e-learningコンテンツ など
技術者教育	JABEE, 倫理教育, 継続者育成教育, 社会人再教育, 人材育成など
連携教育	キャリア教育, サービスラーニング, 高・高専・大連携, 地域連携など

2016年年会での教育セッションは、**一般セッションと同様に行われる予定です**。セラミックス・材料教育にご関心のある方の積極的な参加をお待ちしております。

お問い合わせはこちらへ：cersj-kyouiku@cersj.org

第 41 回日本セラミックス協会学術写真賞 作品募集

～光顕写真や SEM 写真など幅広い分野の写真を募集します～

郵送不要のメール応募が可能です！

“第 41 回日本セラミックス協会学術写真賞”の作品を募集します。応募対象となるのは、光学顕微鏡、電子顕微鏡、プローブ顕微鏡、X 線 CT など観察されたセラミックスおよび関連材料に関する学術性の高い写真です。皆様からの応募をお待ちしております。

◆◆募集要領◆◆

ご応募頂くものは、1 件の応募につき下記の 2 点です。全てをご用意いただき、下記送付先にメールもしくは郵送でお送りください。
 応募用フォーマットおよび連絡票は下記ホームページからダウンロードしてください。
 ホームページアドレス：http://www.ceramic.or.jp/csj/hyosho/shashin_sho.html

No.	提出物	提出方法	留意事項等
1	応募者連絡票 (word)	メール	①上記ホームページより、応募者連絡票をダウンロードしてください。 ②応募作品に関する問い合わせ先をご記入ください。
2	写真および説明文 (PDF)	メール もしくは 郵送	①上記ホームページより、応募用の PDF フォーマットをダウンロードしてください。 ②写真について <input checked="" type="checkbox"/> A4 サイズ横長で作成し、フォーマットの記入例を参考にして各辺 2cm 以上の余白を残してください。また、展示は印刷物で行います(印刷は本協会で行います)。印刷に十分に耐えるような解像度 (300dpi 以上) をご使用ください。 ③説明文について <input checked="" type="checkbox"/> 標題 (24 ポイント, センタリング, “標題”は不要, タイトルだけ) <input checked="" type="checkbox"/> 応募者所属・氏名 (ふりがな) (18 ポイント, 左詰, “応募者所属・氏名:”と記して続ける) <input checked="" type="checkbox"/> 撮影者所属・氏名 (ふりがな) (18 ポイント, 左詰, “撮影者所属・氏名:”と記して続ける) <input checked="" type="checkbox"/> 装置・撮影条件 (18 ポイント, 左詰, “装置・撮影条件:”と記して続ける) <input checked="" type="checkbox"/> 写真の説明 (14～16 ポイント, 左詰, 文頭になにも書かずに直接内容を書く) <input checked="" type="checkbox"/> 学術的意義や技術的意義 (試料作製方法, 撮影方法等について)などを含めて、写真の説明を 800 字程度 (全部で 1 枚以内) で書いてください。 ④上記②と③を PDF フォーマットに変換してメールにて送信してください。 ファイルサイズは 10MB 程度としてください。送付先 cersj-hyosho@cersj.org 写真賞係 ※上記②、③を協会でプリントアウトしたものを年会で展示します。印刷などの都合上、応募者の意図する色調が厳密に再現できない場合があります。 ※ご自身での印刷を希望される方は上記デジタルファイルに加えて、展示用写真および説明文をフォーマットにあわせて印刷し下記までご郵送ください。 〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-22-17 公益社団法人日本セラミックス協会 学術写真賞係

送付先 メール syasinso@cersj.org 応募作品について、不明な点がありましたら こちらへお問い合わせください。
 ご自身での印刷を希望される方はデジタルファイルに加えて、展示用写真および説明文をフォーマットにあわせて印刷しご郵送ください。郵送先 〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-22-17 公益社団法人日本セラミックス協会 学術写真賞係

応募締切 2016 年 1 月 14 日(木) 17:00 必着

応募資格

- ・応募者に少なくとも 1 名の当協会会員(個人会員, 教育会員, 学生会員, 特別会員所属の社員)または協賛学協会会員が含まれていること。
- ・他学協会等の同様の賞を受賞していない作品であること。

協賛 公益社団法人 日本顕微鏡学会

応募作品の取り扱い

- ・ご応募頂きました作品(写真と説明)はすべて 2016 年年会の予稿集に掲載され、また、年会会場に展示されます。
- ・ご応募いただきましたすべての作品には、参加賞を贈呈します。写真用額縁 (A3 サイズ) に展示用写真と説明用紙を入れて返送し、これを参加賞とさせていただきます。
- ・セラミックス誌および論文誌 (Journal of the Ceramic Society of Japan) 表紙写真の候補になります。

学術写真賞の選考と表彰

- ・選考は「学術写真賞選考委員会」が行います。
- ・応募作品の内、下記の観点から選考した優秀な作品に対して“日本セラミックス協会学術写真賞”が授与されます。
 - 1) オリジナルな科学的知見を含んでいる学術的価値の高い写真
 - 2) 写真の撮影技術や試料作製技術に優れ、技術的に高度または美的水準が高いと認められる写真
- ・教科書に使用したいような優れた写真については、特別賞の対象となる場合もあります。
- ・入賞作品には、賞状と副賞が贈られます。
- ・表彰式は第 91 回定時総会(2016 年 6 月 3 日(金) 東海大学校友会館(予定))にて行います。最優秀賞受賞者を表彰式にご招待します。
- ・選考結果は、セラミックス誌 2016 年 6 月号(予定)に掲載され、受賞作品は WEB でも公開されます。
- (過去の受賞作品は http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/shashin_sho/index.htm をご覧ください。)

写真および説明文の作成例**写真：**

- ・白黒・カラーは問いません。
- ・組写真も可能ですが、全体でこの枠内に納まるようにしてください。
- ・写真内にスケールを必ず入れてください。
- ・枠は提出時に消去してください(枠は印刷されません)。
- ・背景の“透かし”は提出時に消去してください。
(ツールバー→ページレイアウト→透かし→透かしの削除)

標題 (24 ポイント, センタリング,
“標題”部分に応募する写真の標題を上書きしてください)

出品者所属・氏名：セラミックス研究所・田中 健二^{たなか けんじ}
(18 ポイント, 左詰, “出品者所属・氏名：”と記して続ける)

撮影者所属・氏名：セラミックス大学・山田 太郎^{やまだ たろう}
(18 ポイント, 左詰, “撮影者所属・氏名：”と記して続ける)

装置・撮影条件：セラ社製電子顕微鏡・5kV
(18 ポイント, 左詰, “装置・撮影条件：”と記して続ける)

写真の説明 (14~16 ポイント, 左詰, 文頭になにも書かず直接内容を書く) 学術的意義や技術的意義 (試料作製方法, 撮影方法等について) などを含めて, 写真の説明を 800 字程度で書いてください。フォント、段落設定は適宜調整してください。枠はつけないでください。

この用紙は PDF にしてお送りください。予稿集に縮小して掲載されます。(予稿集にはこのフォーマットをそのまま A5 縦サイズ(白黒)に縮小して掲載します。字の大きさに十分留意してください。)
※このフォーマットは四辺 20mm の余白設定としています。